

入試年度	2025	入試方式	一般（秋季）	課程	博士前期
研究科	文学	専攻	国文学	領域（分野）	
出題のねらい					
<p>本試験は、大学院博士課程前期課程において文学研究をおこなうために必要となる、英語文献の基礎的な読解力を有しているかを確認することを目的として出題されたものである。日本文学にかんする批評を正確に読み取り、その内容を日本語で適切に翻訳・説明できるかを重視している。</p> <p>また、「百人一首」という日本の古典文学作品をめぐる評価や翻訳の問題について、本文の論旨に即して整理し、文化的背景や文学的価値をふまえて理解する視点を備えているかを確認することも、本試験のねらいである。</p>					
解答・解答例または採点時の評価ポイント					
<p>本試験では、英語による文章について、語句や文法の理解にとどまらず、文脈をふまえて本文全体の論旨を正確に把握できているかを評価した。とくに下線部の翻訳では、原文の内容や比喩的表現、評価のニュアンスを適切に読み取り、日本語として自然で正確な訳文となっているかを重視した。</p> <p>また、設問におうじて、本文中で示されている事実関係や評価の根拠を正確に抽出し、「百人一首」が日本で有名である理由や肯定的評価の内容について、簡潔かつ的確に説明できているかを評価した。</p> <p>上記をふまえて、大学院において英語文献を用いた文学研究をおこなうための基礎的能力が備わっているかを総合的に判断した。</p>					